

令和7年 12月23日

会員各位

福岡教育大学陸上競技部
会 長 福永 昌也
事務局長 朝永 樹里

師走の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素は本会の活動にご協力いただき、心より感謝申し上げます。

令和7年度のシーズンが終了し、今年度も部員一人ひとりが競技に真摯に取り組み、充実した一年となりました。特に男子・女子ともに中長距離を中心に、各大会において多くの入賞者を輩出することができました。

5月に開催された九州学生陸上競技対校選手権大会では、各選手が日頃の練習の成果を発揮し、全力で競技に臨みました。昨年度は男子の入賞者を出すことができませんでしたが、本大会ではその悔しさを糧に、粘り強い走りや積極的な試技が随所で見られました。その結果、男子2名、女子4名が入賞を果たし、着実な成長を示す大会となりました。

8月に開催された全国教育系大学陸上競技大会には、2019年以来の出場となりました。教員を志す学生が全国から集う本大会で、出場選手全員が初めての舞台ながら全国レベルの競技に触れ、大きな刺激を受けました。この経験は、競技への姿勢を一層引き締め、今後の成長への原動力となりました。

9月の第53回九州学生陸上競技選手権大会では、混成種目や中距離種目の選手が入賞を果たしましたが、優勝までの壁を実感する実りある経験となりました。

10月の第10回九州学生陸上競技新人選手権大会では、男女ともに多くの入賞者を輩出し、特に、女子1500mに出場した甲斐倅菜(3年)は、本大会で3連覇を達成しました。また、1・2年生の活躍も目立ち、今後のチーム力向上へ期待が高まる結果となりました。

12月の平成新山島原学生駅伝では、男子が13位、女子が4位と健闘いたしました。女子1区の甲斐倅奈(中体)が区間2位、男子3区の石倉周也(初人社)が区間8位と、力強い走りを見せ、来年へとつながる確かな手ごたえを得る大会となりました。

現在、冬季練習が本格化し、部員同士が切磋琢磨しながら来シーズンに向けて鍛錬を積んでおります。今年度の経験を糧に、来年もより一層飛躍した姿をお見せできるよう努力してまいります。

さて、陸友会総会につきましては、本年度も下記の通り開催する運びとなりました。何かとご多忙のこととは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、会員の皆様のご健勝とご発展を祈念し、挨拶とさせていただきます。

記

【陸友会総会のご案内】

日時：令和8年2月11日(水・祝) 14時00分から16時00分まで(予定)

場所：福岡教育大学保健体育教棟体育1番教室

毎年、同封の返信用ハガキにて出欠のご確認と近状報告をいただいておりますが、昨年の陸友会総会にて、昭和60年度卒業(60歳未満)の方には、メールでの返信をお願いすることとなりました。今回、返信用のハガキが同封されていない方は、大変お手数ですが以下のメールアドレスへ出欠のご連絡をいただきますようお願い申し上げます。

メールアドレス：s361322@mlsv.fukuoka-edu.ac.jp (担当：船木迫)

お忙しいなか大変恐縮ですが、出欠の返信につきましては、1月17日(土)までにご連絡をいただきますようお願い申し上げます。なお、今年は陸友会総会後に懇親会を開催します。場所、時間等は未定ですが、併せて出欠についてお知らせいただけると幸いです。

【全国教育系大学陸上競技大会(全教戦)の福岡開催について】

2026年8月1日(土)に、博多の森陸上競技場において、全国教育系大学陸上大会の開催が予定されております。学生にとっては、不慣れな大会運営となりますため、これまで陸上競技に携わってこられたOB・OGの皆さまのお力添えをいただき、大会を運営できれば幸甚に存じます。詳細につきましては、次回の4月号会報にて改めてご案内いたします。

【2025年陸上競技部競技結果について】

別紙の通り、今シーズンの競技結果をお送りいたします。今シーズンは14名の学生が自己記録を更新することができました。来シーズンも、より多くの学生が自己記録を更新できるよう、練習に励みます。

【陸友会費納入のお礼とお願い】

2025年の会費をご納入くださいました会員の皆様には、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。また、ご出費の多い中、誠に恐縮ではございますが、引き続き陸友会費の納入につきまして、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、事務作業の負担軽減の観点から、年会費納入の有無にかかわらず、込用紙（一口4,000円）を同封させていただいております。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

また、例年は本会報において会費納入者の一覧を掲載しておりますが、本年度につきましては、事務手続きの都合により掲載することができませんでした。会員の皆様にはご迷惑をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。2025年1月から2026年3月までの納入者に4月会報にて改めて掲載いたします。

【島原学生駅伝】

12月6日に平成新山島原学生駅伝が開催されました。今年も男女ともに単独出場となり、男子13位、女子4位と健闘しました。

(男子) 参加大学：20チーム	(女子) 参加大学：10チーム
1区 船木迫貴仁 (初人社2年) 区間14位	1区 甲斐 倭奈 (中体3年) 区間2位
2区 川島 謙真 (初人社2年) 区間16位	2区 岩谷 侑奈 (初小専3年) 区間4位
3区 石倉 周也 (初人社3年) 区間8位	3区 石松 美波 (初体2年) 区間5位
4区 郡 大和 (初体2年) 区間11位	4区 辻 美佳 (初体1年) 区間4位
5区 桃崎 郁弥 (初等教育4年) 区間13位	5区 関 綾乃 (初人社2年) 区間5位
6区 市川 晴琉 (中理2年) 区間15位	総合成績 1時間26分38秒 第4位
7区 小谷 春輝 (特支初等1年) 区間14位	
総合成績 3時間21分10秒 第13位	

※男子駅伝主将桃崎郁弥からのコメント

今回の駅伝では、目標としていた躍進賞には届かず、結果は13位となりましたが、昨年より5つ順位を上げ、確かな前進を示すことができました。選手一人ひとりが持ちタイム以上の走りを見せ、その活躍が大いに光りました。また、福岡教育大学の襷を全員で無事につなぎ切れたことを、誇りに思っております。来年は6名の選手が残り、さらなる成長を遂げ、目標達成に向けて一層努力してくれるものと信じています。応援いただいた皆さま、本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

※女子駅伝主将甲斐倭奈からのコメント

今回の駅伝大会では、人数不足により出場が危ぶまれましたが、新たな仲間を迎え、単独チームとして挑戦することができました。昨年より全体タイムは向上したものの、順位は下がるという悔しい結果となりました。しかしながら、本大会を通して得た学びや課題は、今後の成長につながるものだと感じています。この経験を真摯に受け止め、冬季の練習をより一層充実させ、来年はトラックシーズン、そして駅伝シーズンの双方において納得のいく結果を残せるよう、チーム一丸となって挑み続けてまいります。

【その他】

○福岡教育大学歴代10傑を同封いたしましたのでご覧ください。

☆事務局連絡先☆

〒811-4192 宗像市赤間文教町1-1 福岡教育大学保健研究ユニット
陸上競技部 部長 兄井 TEL 0940-35-1448
陸友会担当 主 船木迫 TEL 090-2496-4626
副 浦井 TEL 090-7479-8054

